

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成21年>>

<週報> 第26週 (平成21年 6月22日 ~ 6月28日)

発行日：平成21年7月1日

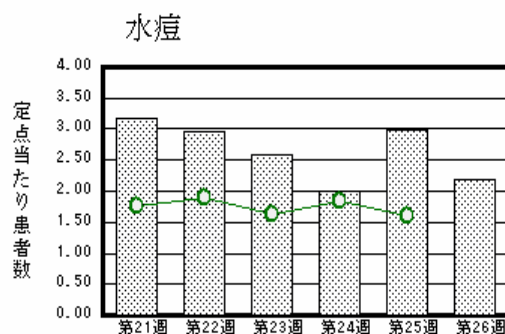
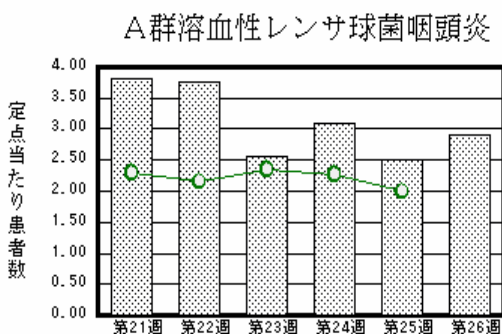
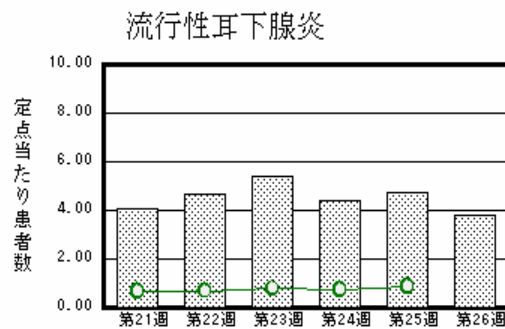
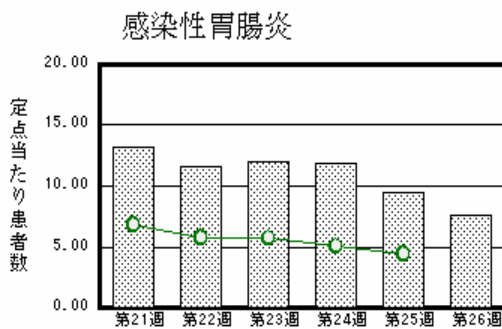
発行：福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎166名(7.55名) 流行性耳下腺炎83名(3.77名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎64名(2.91名) 水痘48名(2.18名) 突発性発しん16名(0.73名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(166名) 流行性耳下腺炎(83名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(64名) 水痘(48名) 突発性発しん(16名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は166名です。定点当たり報告数は減少しました(9.50名 7.55名)。地域別にみると、福井地区11.43名、丹南地区8.60名、二州地区7.67名、坂井地区4.67名、奥越地区2.00名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【流行性耳下腺炎】報告数は83名です。定点当たり報告数は減少しました(4.73名 3.77名)。地域別にみると、坂井地区8.67名、奥越地区5.00名、福井地区3.86名、丹南地区3.60名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は64名です。定点当たり報告数は増加しました(2.50名 2.91名)。地域別にみると、丹南地区5.60名、二州地区4.33名、坂井地区3.33名、奥越地区2.00名、若狭地区1.50名、福井地区0.86名の順となっています。
- 【水痘】報告数は48名です。定点当たり報告数は減少しました(3.00名 2.18名)。地域別にみると、二州地区3.33名、丹南地区3.00名、若狭地区2.00名、福井地区1.86名、坂井地区1.67名、奥越地区0.50名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2009年第24週号(6月8日~6月14日)要点

発生動向総覧	<第24週>手足口病の定点当たり報告数は第20週以降増加が続いている / その他最新動向 <5月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<新型インフルエンザ> 2009年6月24日現在、確定症例は世界108カ国から報告されている <麻しん> 2009年第1~24週の麻しんの累積報告数は405例であった <腸管出血性大腸菌感染症> 2009年第24週の報告数は59例であった
病原体情報	インフルエンザウイルス2008/09シーズン / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2009年
速報	A型インフルエンザ全数把握調査 - 沖縄県
海外感染症情報	新型インフルエンザA(H1N1)
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核2名の報告がありました。
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症5名の報告がありました。(下表参照)
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

疾病名		腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)				
患者		女性1名	女性1名	男性1名	女性1名	女性1名
主な症状		なし	なし	腹痛,下痢	腹痛,下痢,発熱	腹痛,下痢
感染原因・感染経路		調査中	調査中	調査中	調査中	調査中
平成21年	福井県	有症者14名、無症者5名				
	全国	684名(6月14日現在)				
平成20年同時期届出累計		有症者9名、無症者7名、全国697名				

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成21年 第26週 平成21年6月22日(月)～平成21年6月28日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(25週)
小児科 (22)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	1 0.09						1 0.03	1 0.03	1116 0.24
	RSウイルス感染症									168 0.06
	咽頭結膜熱	1 0.14	2 0.67	2 0.67	2 1.00	6 3.00	1 0.20	14 0.64	19 0.86	1216 0.40
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6 0.86	10 3.33	13 4.33	3 1.50	4 2.00	28 5.60	64 2.91	55 2.50	6019 1.99
	感染性胃腸炎	80 11.43	14 4.67	23 7.67	2 1.00	4 2.00	43 8.60	166 7.55	209 9.50	13393 4.43
	水痘	13 1.86	5 1.67	10 3.33	4 2.00	1 0.50	15 3.00	48 2.18	66 3.00	4824 1.60
	手足口病	1 0.14	1 0.33					2 0.09		1086 0.36
	伝染性紅斑						1 0.20	1 0.05		654 0.22
	突発性発しん	4 0.57		2 0.67	2 1.00	3 1.50	5 1.00	16 0.73	10 0.45	2222 0.73
	百日咳									150 0.05
眼科 (3)	ヘルパンギーナ	2 0.29						2 0.09	3 0.14	1226 0.41
	流行性耳下腺炎	27 3.86	26 8.67		2 1.00	10 5.00	18 3.60	83 3.77	104 4.73	2606 0.86
	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				5 0.01
基幹 (6)	流行性角結膜炎									432 0.64
	細菌性髄膜炎									2 0.00
	無菌性髄膜炎		*							12 0.03
	マイコプラズマ肺炎								3 0.50	221 0.48
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									12 0.03

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

* 欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成21年第26週 平成21年6月22日(月)～平成21年6月28日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月				2	1							～5ヶ月							
～11ヶ月		～11ヶ月		2	1	11	7			9		1	2	～11ヶ月							
1歳		1歳		4	4	22	12			7			5	1歳							
2歳		2歳		2	4	14	12	1					10	2歳							
3歳		3歳			9	14	7						19	3歳							
4歳		4歳		5	6	22	6		1				9	4歳							
5歳		5歳			11	10	1					1	8	5歳							
6歳		6歳		1	6	10							15	6歳							
7歳		7歳			9	9							3	7歳							
8歳		8歳			4	11	2	1					6	8歳							
9歳		9歳			2	3							2	9歳							
10～14歳		10～14歳			6	25							3	10～14歳							
15～19歳		15～19歳			1	4							1	15～19歳							
20～29歳	1	20歳以上			1	9								20～29歳							
30～39歳														30～39歳							
40～49歳														40～49歳							
50～59歳														50～59歳							
60～69歳														60～69歳							
70～79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計	1	合計		14	64	166	48	2	1	16		2	83	合計							
前期計	1	前期計		19	55	209	66			10		3	104	前期計							3
当期間/前期	1	当期間/前期	***	0.74	1.16	0.79	0.73	***	***	1.6	***	0.67	0.8	当期間/前期	***	***	***	***			***
増減数		増減数		-5	9	-43	-18	2	1	6		-1	-21	増減数							-3

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき